

本集会までの概要

第1回	1964年(昭39)3月	上高井郡若穂町・永保荘	200名参加
部落解放同盟長野県連合会主催。支部長・青年・婦人を中心とした活動家が、「子どもの遊び場要求」、「仕事保障」「生活安定」など9分科会で討論。			
第2回	1965年(昭40)3月	上高井郡若穂町・永保荘	200名
県連が調査した「ある未解放部落の差別の実態・調査報告書」を中心に、住宅・仕事・子ども・大人など4分科会で研究討議。			
第3回	1966年(昭41)3月	上高井郡若穂町・永保荘	200名
前年出された内閣「同和対策審議会」答申を中心に学習。「部落問題と私」と題して藤巻幸造先生の記念講演。若穂町連合青年団による部落差別をテーマにした演劇「朝もや」公演。			
第4回	1967年(昭42)3月	更級郡上山田町・大成閣	180名
「同対審」答申完全実施要求国民大行進、県連創立20周年を迎える“歴史的使命を果たそう”と差別の現状を明らかにし、体験を交流。 北信の高校生を中心に“年輪グループ”創設を指導し、更には死の最後まで狭山を闘いぬいた柴田道子先生が「年輪の生徒たちと共に」と題して記念講演。			
第5回	1968年(昭43)3月	更級郡上山田町・大成閣	200名
差別と屈辱の明治100年、長野県に部落解放運動がはじまって50年。 “差別とたたかった母の歴史”“極貧の生活にたえてきた父母”など、生活記録によるレポートが集中。 記念講演「部落解放と婦人解放」 作家 もろさわようこさん			
第6回	1969年(昭44)3月	更級郡上山田町・大成閣	180名
5分科会で差別とたたかった実践活動から学び、差別の原因(本質)を科学的に分析しながら差別をなくす解放への道すじを求める。 記念講演「信州の部落の文化遺産」 作家 柴田道子さん			
第7回	1970年(昭45)3月	更級郡上山田町・大成閣	200名
前年7月「同和対策事業特別措置法」制定。長野県においては長野県部落解放審議会答申が出された。これらについて集中的に学習。さらに上野薬品就職差別事件、糸魚川青年自殺事件など報告。			
第8回	1971年(昭46)2月	埴科郡戸倉町・公民館	300名
上田千曲高校部落研の生徒による「きりかぶ」公演。			
第9回	1972年(昭47)2月	更級郡上山田町・観光会館	350名
はじめて狭山差別事件を取り上げる。 「水平社の理論と行動」青木孝寿先生、「被差別部落の伝承と生活」柴田道子先生がそれぞれ記念講演。 この年は、国鉄北松本運転所差別事件、上田観光差別ハガキ事件など職場における悪質な差別事件が相次いで起きる。			
第10回	1973年(昭48)2月	埴科郡戸倉町・白鳥園	500名
参加者の増大により、会場を白鳥園に変更。 講演「部落解放の理論」 部落解放同盟中央本部 教宣部長 谷口修太郎さん 分科会のテーマを、○部落問題の基礎 ○部落差別の撤廃 ○部落解放運動 ○部落解放の教育 ○部落の経済向上など具体的内容の分科会を設定。			

第11回	1974年(昭49)2月	埴科郡戸倉町・白鳥園	700名
「狭山の黒い雨」上映 ○ 部落問題の基礎 ○狭山差別裁判 ○部落解放運動 ○部落解放の行政 ○部落解放の教育 ○部落の経済向上6つの分科会に分かれて討論。			
第12回	1975年(昭50)2月	埴科郡戸倉町・白鳥園	1,080名
記念講演「水平社運動から学ぶもの」部落解放同盟中央本部 統制委員長 米田富さん ○ 部落解放運動 ○部落解放の教育 ○部落解放の行政 ○経済対策 ○部落解放子ども会活動 ○部落解放青年婦人の活動 ○狭山差別裁判など7つの分科会で熱心に討論。			
第13回	1976年(昭51)2月	埴科郡戸倉町・白鳥園	1,000名
記念講演「当面する部落解放運動」部落解放同盟中央本部 研究文化部長 大賀正行さん 7つの分科会で熱心に討論。			
第14回	1977年(昭52)2月	埴科郡戸倉町・白鳥園	1,000名
記念講演「私と部落解放運動」 狭山弁護士 横田雄一さん 7つの分科会で熱心に討論。特に「共同闘争」の分科会は、結成までもない部落解放県民共闘会議のなかまも多数参加。			
第15回	1978年(昭53)2月	埴科郡戸倉町・白鳥園	1,000名
記念講演「部落解放運動と労働運動の結合」 総評 議長 楨枝元文さん 記念講演「部落解放と労働者」 全通長野地区本部 委員長 大平義一さん 7つの分科会で熱心に討論。			
第16回	1979年(昭54)2月	埴科郡戸倉町・白鳥園	1,000名
記念講演「労働者にとって部落解放とは」長野県労働組合評議会 議長 岡田幸雄さん 記念講演「一人ひとりがいま何をすべきか」部落解放中央共闘会議事務局長新井則久さん 7つの分科会で熱心に討論。			
第17回	1980年(昭55)2月	埴科郡戸倉町・白鳥園	1,200名
記念講演「創造と前進」 部落解放同盟中央本部 書記長 上杉佐一郎さん 記念講演「憲法を暮らしにむすぶ実践」長野県総合情報研究所 所長 安田 浄さん 7つの分科会で熱心に討論。			
第18回	1981年(昭56)2月	上山田文化会館	1,300名
記念講演「歴史と文化」 学習院大学 教授 大石慎三郎さん 記念講演「子どもの笑顔を消さないで!」長野県障害児保育を考える会副代表 塩沢みどりさん 6分科会に分かれて討論。			
第19回	1982年(昭57)2月	上山田文化会館	1,300名
記念講演「新規立法と今後の課題」 東洋大学 学長 磯村英一さん 6分科会に分かれて討論。			
第20回	1983年1月26・27日	上山田文化会館	1,200名
記念講演「人の心に花一輪」 外ノト 桂小金治さん 6分科会に分かれて討論。			
第21回	1984年1月26・27日	上山田文化会館	1,200名

記念講演「映像と人権」 俳優 入川保則さん 6分科会に分かれて討論。			
第22回	1985年1月29・30日	上山田文化会館	1,200名
記念講演「被差別民衆が担った文化と技術」-部落史を見いだす- 桃山学院大学 学長 沖浦和光さん 6分科会に分かれて討論。			
第23回	1986年1月24・25日	上山田文化会館	1,200名
記念講演「基本的人権と部落解放」 部落解放研究所理事長 村越末男さん			
第24回	1987年1月23・24日	上山田文化会館	1,300名
記念講演「『部落解放基本法』制定の実現を」部落解放同盟中央本部書記長小森龍邦さん 6分科会に分かれて討論。			
第25回	1988年1月22・23日	上山田文化会館	1,200名
記念講演「部落解放運動の現状と今後の課題」部落解放同盟中央本部委員長上杉佐一郎さん 映画「50年の沈黙」上映。佐久、北信、中高地区から差別事件の報告。 6分科会に分かれて討論。			
第26回	1989年1月27・28日	上山田文化会館	1,200名
記念講演「反差別・人権と平和への道」-歌と語り- 歌手 新谷のり子さん 映画「招かざる訪問者」上映。 6分科会に分かれて討論。			
第27回	1990年1月26・27日	上山田文化会館	1,200名
記念講演「李少年と私」-いじめの加害者と被害者-ニュースキャスター 栗原玲児さん 映画「雨の指もじ」上映(国際識字年) 6分科会に分かれて討論。			
第28回	1991年1月24・25日	上山田文化会館	1,200名
記念講演「部落差別の現実・人々のはたす役割」朝日新聞社西部本社社会部長北孔介さん 映画「こごりの味」上映 3分科会(5会場)に分かれて討論。			
第29回	1992年1月23・24日	上山田文化会館	1,200名
部落解放同盟長野県連青年部による構成詩「涙を怒りにかえ」 記念講演「『部落解放基本法』制定をめぐる展望」 部落解放同盟中央本部委員長上杉佐一郎さん 啓発映画「ふれあいの門」上映 4分科会(5会場)に分かれて討論。			
第30回	1993年1月21・22日	上山田文化会館	1,200名
記念講演「橋のない川を制作して」 映画監督 東陽一さん 6会場、課題別の分科会に分かれ討議			
第31回	1994年1月20・21日	上山田文化会館	1,200名
記念講演「確かないとなみをたばねて-差別を許さない人間連帯の実現をめざして-」 全同教委員長 寺澤亮一さん			

啓発映画「喜寿の舞」上映。 5分科会に分かれて討議			
第32回	1995年1月20・21日	上山田文化会館	1,100名
記念講演「人生泣き笑い、人間その気になれば」 俳優長門勇さん 啓発映画「出会い」上映 特別報告 戸隠村差別事件・上山田町差別事件 それぞれの市町村より報告 5分科会に分かれて討議			
第33回	1996年1月18・19日	上山田文化会館	1,200名
特別報告①「長野市朝陽小学校児童差別発言事件」 同推教員 島田一生さん 特別報告②「被差別体験と今日の教育に思うこと」 須加尾忠美さん(出身教師) 反差別の訴え①在日朝鮮人差別の実態について 朝鮮総連国際部長 柳勝熙さん 反差別の訴え②障害者差別の実態について わっこの会 副代表 島崎由美子さん 反差別の訴え③滞日外国人差別の実態について 国際連帯市民の会代表 横田隆志さん 特別報告①「いま、沖縄は」 彫刻家 金城実さん 特別報告②「部落解放運動の現状と基本法制定の闘い」中央本部執行委員組坂繁之さん 5分科会に分かれて討議			
第34回	1997年1月27・28日	上山田文化会館	1,300人
本集会から9団体からなる実行委員会を結成、主催・運営をすることとなった。 部落解放同盟長野県連合会女性部による構成詩「明日を拓くために」 特別報告 飯山秋津小差別事件より 当事者及び母親から 「愛が引き裂かれたとき」飯山市・木島平村結婚差別事件その後 石飛仁さん、高橋幸春さん 「エイズ」と差別の中で」 池田今朝仁さん 記念講演「アイヌ民族として生きる」 萱野 茂さん 行政、運動、差別事件、教育、啓発、宗教、企業などの7分科会に分かれて討議			
第35回	1998年11月14・15日	長野市・県民文化会館	2,200名
新井英一ライブ「闇から光へ」 特別報告 望月高校いじめ差別自殺事件 部落解放同盟望月町協書記次長清水千年さん 「優作の死、苦しみ、くやしき」須坂市常磐中いじめ差別自殺事件前島章良さん 「31年7ヶ月の獄中闘争から」-狭山事件再審を訴える- 石川一雄さん早智子さん 報告「長野パラリンピックについて」長野パラリンピック冬季組織委員会 事務局長西田和彦さん 講演「障害者差別の中で自立をめざして」-私の歩んだ道- 身体障害者リハビリテーションセンター更正相談室ケースワーカー池田純さん 行政、運動、差別事件、教育、啓発、宗教、企業などの7分科会に分かれて討議			
部落解放研究第33回全国集会		1999年9月8~10日	長野市・Mウェーブほか

はじめて全研(部落解放研究全国集会)が長野で開催されることから。25団体で現地実行委員会を結成。長野の特色を出そうと長野市内6か所で行った人権パ ー ン展。県内3コースでのフィールドワーク。長野県の部落の生活などについての報告冊子「求めてきたもの、そして今から部落(ムラ)の暮らし」の発行。セントラルスクウェアで開催した反差別国際広場など盛りだくさんの内容を全国から集まった13,000人に紹介した。

1日目

問題提起「人権擁護推進審議会・答申」へ 大阪市立大学 桂 正孝さん

長野県同和対策課長 窪田芳夫さん

部落解放同盟中央本部書記長 高橋正人さん

コンサート 喜納昌吉とチャンプルーズ

2日目 11の分科会に分かれて論議

3日目

特別報告「介護保険制度をとりまく情勢と私たちの課題」神戸市看護大 岡本祐三さん

「『同和』教育の発展と総合学習の具体化について」大阪教育大長尾彰夫さん

第36回	1999年1月13・14日	長野市・県民文化会館	2,100名
------	---------------	------------	--------

ドキュメンタリー結婚上映

シンポジウム「結婚差別を考える」

コーディネーター 長野県同和教育推進協議会顧問 中山英一さん

シンポジスト 小林 健さん 小林美子さん

季政美ライブ「ありのままの私」

記念講演「戸籍と人権」 参議院議員・弁護士 福島瑞穂さん

行政、運動、差別事件、教育、啓発、宗教、企業などの7分科会に分かれて討議

第37回	2000年1月27日	上山田文化会館	1,200名
------	------------	---------	--------

前年長野全研が開催されたため、1日開催。

部落解放同盟長野県連合会青年部による構成詩「私はここにいる」

シンポジウム「差別の実態と解放への展望」

コーディネーター 長野県部落解放審議会委員 佐々木都さん

パネリスト 長野県NPOセンター 事務局長 市川博美さん

共同作業所わっこ 所長 藤原信一さん

北信外国人医療ネットワーク代表 内坂由美子さん

部落解放同盟長野県連合会書記次長 山崎 茂さん

第36回	1999年1月13・14日	長野市・県民文化会館	2,100名
------	---------------	------------	--------

講演「人権教育・啓発推進法をめぐって」部落解放同盟中央本部委員長 組坂繁之さん

公演「橋のない川」(第4部)一人語り 向田敬子さん

4分科会に分かれて討議

第39回	2002年2月2日	長野市・県民文化会館	1,300名
------	-----------	------------	--------

課題提起「人権の21世紀に向けた提案」

①企業の立場から 長野県同和问题企業連絡会 会長 堀籠義雄さん

②企業の立場から 長野県同和问题企業連絡会(株)ニッパ専務取締役 牧 重信さん

③宗教の立場から 「同和问题」に取り組む長野県宗教教団連絡会議 議長 高橋真海さん

④教育の立場から 長野県解放教育研究会 会長 東 栄蔵さん

中野市 市長 綿貫隆夫さん

③「ヒト・情報の集まる発信する人権センターの必要性」|浅科村五郎兵衛記念館学芸員 斎藤洋一さん

3分科会に分かれて討議。

提案①「同和教育」の検証 NPO法人人権センターながの教育委員会

②「三位一体改革」いま隣保館事業が… 長野県隣保館連絡協議会会長高野清雄さん 報告-人権のまちづくりの展望と課題- ①人権総合計画 木島平村同和对策室 土屋伸二郎さん ②地域福祉活動 NPO法人わっこ自立福祉会理事 小坂井二郎さん ③人権センター 浅科村五郎兵衛記念館 斎藤 洋一さん			
第43回	2006年1月31日	千曲市・上山田文化会館	800人
講演「教育不平等を乗り越えるために」-同和教育が大事にしてきたこと- 京都教育大学教員 外川正明さん 報告①「部落差別の現実と『人権侵害救済法』」 部落解放同盟長野県連合会執行委員長 竹之内健次さん ②「『行政区差別問題』はいま」部落解放推進の会長長野県本部書記長 星沢重幸さん ③「県内での差別の現実(調査から)」 NPO法人人権センターながの事務局長 高橋典男さん シンポジウム「部落解放、いまスタート地点を考える」 シンポジスト(社)千葉県人権啓発センター 事務局長 鎌田行平さん NPO法人ほのぼの小千谷の里 事務局長 長谷川きよさん コーディネーター 部落解放同盟長野県連合会 書記長 山崎茂さん 意見・提案「言いたいこと、聞きたいこと」			
第44回	2007年1月26日	千曲市・上山田文化会館	750人
講演「父からの手紙」-私と部落とハンセン病- 九州大学非常勤講師 林力さん 報告「生きること再出発」-「同和教育」、いまここにあるもの- NPO法人人権センターながの 理事 島田一生さん ドキュメンタリー「英ちゃん-70年目の修学旅行-」上映 対談 中山英一さん、江守健治さん(ドキュメンタリー英ちゃん製作者)			
部落解放研究第41回全国集会		2007年11月6~8日	長野市・ビックハット
29団体で現地実行委員会を結成。前回同様長野らしさを出そうと3カ所のフィールドワーク、「全国モツ(ホルモン)サミット」特別集会(宗教者、人権条例)も開催しました。 1日目 パネル討論「地方分権下の人権・同和行政と部落解放運動のあり方」 司会者 部落解放同盟中央本部 執行委員 北口末広さん パネリスト ジャーナリスト 元西日本新聞編集局長 稲積謙二郎さん 部落解放同盟中央本部 書記長 松岡 徹さん 2日目 9つの分科会に分かれて討議。フィールドワーク。「全国モツ(ホルモン)サミット」 3日目 特別報告「『職業と世系にもとづく差別』に関する国連での審理」 中央大学法科大学院 横田洋三さん 「労働ビックバンがもたらすさらなる貧困と格差」 弁護士 中野麻美さん 特別集会(宗教者、人権条例)			
第45回	2008年2月21日	飯田市・県文化センター	650人
前年、全研が長野県で開催されたため、500人規模で開催。南信ではじめて開催した。			

講演「私が歩いた伊那谷の部落」^{ムフ}、「島崎藤村『破戒』との出会い」 NPO法人人権センターながの 代表理事 中山英一 パネルトーク「大江磯吉が生まれた『家』」 パネリスト 大阪人権博物館学芸員 村上 紀夫さん 「木曽の被差別部落」 パネリスト 古沢友三郎 信濃史学会会員、元小中学校校長 「南信州の被差別民」 パネリスト 斎藤洋一(財)信州農村開発史研究所主任研究員			
第46回	2009年1月26日	諏訪市・文化センター	700人
報告・提案「部落問題の現状と差別撤廃への課題」 部落解放同盟長野県連合会 書記長 山崎茂さん 講演①「長野県水平社運動と支援者・警察署長両角平左衛門」 (財)信州農村開発史研究所所長 川向秀武さん 講演②「長野県人権政策審議会での取り組みから」 長野県人権政策審議会委員 斎藤洋一さん 講演③「問われるもの・願われるものとして」-部落解放運動とハンセン病問題から- ^{クルベ コワ} 浄土真宗大谷派解放運動推進本部・ハンセン病市民学会共同代表 訓覇 浩さん			
第47回	2010年1月26日	安曇野市・穂高会館	700人
提案「部落差別の現実と差別撤廃への課題」部落解放同盟長野県連合会 講演①「松本領の被差別民のくらしと文化」信州大学人文学部准教授 山本英二さん 報告①「安曇野市における取り組みと課題 安曇野市教育委員会社会教育課 林公也さん 報告②「長野県人権政策基本方針策定について」 長野県人権・男女共同参画課人権尊重係長 蔵之内充さん 講演②「差別のカタリ」-部落問題認識の創造的再整理- 近畿大学 人権問題研究所 教授 奥田均さん			
第48回	2011年1月26日	須坂市・メセナホール	700人
提案「部落差別の現状と今後の課題」部落解放同盟長野県連合会執行委員長竹之内健次 講演①「心の窓を少し拓いて」-これからの「同和教育・人権教育」- 大阪府貝塚市立西小学校校長・元全国同和教育研究協議会事務局長 明石一朗さん 報告「差別撤廃に向けた須坂市の取り組み」須坂市 特別報告「須坂市二睦事件の闘いから」部落解放同盟須坂市協議会 荒井万寿夫さん 講演②「学んだこと、大いなる宝物」ー『ルポ・現代の被差別部落』から- 朝日新聞コラムニスト・元論説主幹 若宮啓文さん			
第49回	2012年1月25日	松本市・松本文化会館	750人
対談「浅草弾左衛門と信州松本」 東日本部落解放研究所副理事長 藤澤靖介さん (財)信州農村開発研究所所長 斎藤洋一さん 報告「松本市における人権尊重の取り組み」-本人通知制度にもふれながら- 松本市 提起「自治体webサイトにおける部落差別に関する相談窓口案内調査」から見てきたもの			

NPO法人人権センターながの

報告「松本藩領内の被差別部落の歴史・松本一件を中心に」-松本人権推進古文書研究会の取り組みから-

松本人権推進古文書研究会 瀧澤英夫さん、高木美好さん

講演「子どもたちが学ぶ元気な社会へ」-子どもたちに生きる力を-

元堺市教育委員会教育長、大阪教育大学・監事 野口克海さん

第50回

2013年1月25日

更埴市・更埴文化会館あんずホール

700人

講演「部落解放運動がめざすべき方向」 部落解放同盟中央本部執行委員長 組坂繁之さん

報告「ここから同和教育がスタート、そしてこれから」-森小学校給食差別事件から-

長野県同和教育推進協議会会長 中島 敏さん

実践報告「部落としての自覚をもちながら生きる」-下越の部落の」子たち、そして私-

新潟県下越同研 五十嵐美代子さん

対談;講演「水平者宣言の熱と光」-過去・今・そして未来へ-

大阪人権博物館学芸員・事務局長 朝治武好さん

水平社博物館館長 守安敏司さん